

第2回・第3回 多文化子育てサークル@知立市 報告

愛知県多文化共生推進室では今年度、知立市と豊田市の2カ所で「多文化子育てサークル」を実施しています。知立市では「NPO 法人 みらい」、豊田市では「NPO 法人 トルシーダ」事業を受託し、実施しています。

この度、知立市にて9月8日（金）に第2回目、9月24日（土）に第3回目のサークルが開催されました。

第2回目のサークルでは、地域の児童センターが実施する乳幼児親子教室に参加させてもらい、日本人親子に混じってリズム遊びや手遊び、絵本の読み聞かせを楽しみました。子どもたちはたくさんの大人の見守りの中、のびのびと楽しそうにはしゃぎ回っていました。

また、児童センターの方から、日本の保育所についての説明をしていただき、外国人のお父さん・お母さんは通訳のサポートを得ながら真剣に耳を傾けていました。

中には、近所に住んでいながらこの施設についてまったく知らなかった、という声もありました。また、このサークルをきっかけに児童センターを利用するようになった親子もおり、外国人親子と地域のリソースをつなげる取組の意義を実感した回でもありました。

第3回のサークルでは、知立市の職員の方にお越しいただき、防災について講義していただきました。また、災害時に利用できる「新聞スリッパ」をつくったり、非常時に持ち出せる「防災リュック」についての説明など、主に「防災」をテーマに、参加保護者に対して啓発を行いました。また、地域のNPOの方にお越しいただき、子どもが楽しめる手遊びや絵本の読み聞かせをしていただきました。

サークルの最後には、参加者みんなで災害時の非常食を囲んで軽食をとりました。知立市で実施している子育てサークルには毎回、常連の親子、初回参加の親子といろいろな方々が参加しています。手遊びや絵本の読み聞かせなどのサークル活動を行う中では、親子のコミュニケーションが中心となり、なかなか保護者同士のコミュニケーションをとる機会をつくるのが難しいですが、食事というリラックスできる時間をともに過ごすことが、親子のコミュニケーションだけでなく、保護者同士のコミュニケーションのきっかけになっていることが見て取れ、多文化子育てサークルで「食事」の時間を設けることの意義について実感しました。

愛知県といたしましては今後県内への普及を目的としている「多文化子育てサークル」のあり方について、引き続き「NPO 法人 みらい」、「NPO 法人 トルシーダ」のお知恵をお借りしながら模索していきたいと考えております。この「多文化子育てサークル」の普及のためには皆様の御理解、御協力が必要です。自治体職員の方、保育士の方、保健師の方、NPOの方など、外国人乳幼児の支援に関わる方にはいつでもサークルを御見学いただけますので、御連絡お待ちしております。

さて、次回のサークルは9月30日（土）14:00～16:00、豊田市で「NPO 法人トルシーダ」が実施いたします。豊田市で開催する第一回目のサークルとなります。ひとりでも多くの外国人親子に参加いただければと思っておりますので、周りにそういった方がおられる方は、ぜひとも周知に御協力ください。

詳細、チラシについては、以下のウェブサイトでご確認ください。

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/kosodate-circle.html>



